大阪府立布施工科高等学校 ＰＴＡだより

第87号

編集　発行
大阪府立布施工科高学校
PTA広報委員会
東大阪市宝持
三丁目七番五号
http://www.osaka-c.ed.jp/fuse-t/

『ご卒業おめでとうございます』

PTA会長
宮前　好恵

１５期の生徒諸君、並びに保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

令和２年から始まったコロナ禍以降、緊急事態などによる休校で、思うように授業を受けることができず、学校行事もまともに出来ない状況でした。結果、修学旅行も行けなくなり、凄く辛い高校生活を送る事になったと思います。

しかし、その大変な中でも学業、資格取得、就職活動、大学受験などに一生懸命取り組んでいた姿勢には拍手を送りたいです。またそれには、先生方や保護者の皆様の陰ながらのサポートがたくさんあったと思います。ありがとうございました。

まだ、コロナ終息の兆しが見えない中での卒業となりますが、４月からは、それぞれの道を進んで行きます。社会に出ると、様々な壁にぶち当たる事もあると思いますが、このコロナ禍にも負けず、布施工科高校で学んだ沢山の事を思い出し、頑張ってください。

長くなりましたが、先生方、保護者の皆様、この３年間、本当にありがとうございました。

校長
森村　利和

１５期のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

今年度も、全国的な新型コロナウィルス感染が拡大し、デルタ株の第５波に続きオミクロン株の第６波の急拡大により、まん延防止等重点措置が出されるなど、感染対策に終始した１年でした。本校でも度重なる臨時休業を余儀なくされ、学校行事や教育活動にも大きな影響が出ることになりました。様々な制限や制約を強いられた中で、皆さんは耐え忍び自身の進路開拓をしたことに敬服します。

『Unsung Hero』

我々の生活は、工業技術の発達で様々進化し、快適で安全な日常を過ごせるようになりました。今後もＡＩやＩoＴの導入、ＤＸにより進化の速度は早まると思われます。しかしどんなに技術や設備が進化しても、人が関わる業務は途絶えない部分があります。あるＣＭに“Unsung Hero”を取り上げたものがあります。『見えない時間に、見えない場所で、見えない誰かを想い、目立たず知られず、でもそれでいいんだ。言えない言葉と、絶えない願いと、消えない誇りを胸に、目立たず知られず、でもそれでいいんだ。』『威信や発明家が社会を全て作っている訳ではない。謳われることもなく、語り継がれることもないヒーロー達が、今日も誰かのために頑張っている。今日も名もなきヒーローであれ』。家電製品のように我々の身近な物であれば、その便利さや快適さを知り得ますが、社会には、鉄道や運輸・建設・住宅・発電・通信・設計・メンテナンスなど、直接的な関わりはなくとも、生活にとって重要な職種や業務が、名もなきヒーロー達の手によって、日々更新・開発・製造されているのです。どんな仕事も重要です。壁にぶち当たり、めげる事もあるでしょう。報われないと感じることもあるでしょう。しかし、君達が真剣に相手の事を想い、何事にも一生懸命に取り組み努力することで、誰かの生活が豊かに向上するのです。その姿は、めだたないかもしれません、知られないかもしれませんが、きっと誰かが見ています・わかっています。社会へ飛び立つ君達は、“Unsung Hero”として置かれた場所で咲きなさい。コツコツ努力を重ねれば、人生の中で光を浴び、“ヒーロー”として活躍する場面があるはずです。混沌とした世の中ですが、信念をもって生きて行ってください。健闘を祈っています。

『ご卒業おめでとうございます』

教頭
佐藤　義勝

１５期の皆さん、ご卒業おめでとうございます。ＰＴＡ会員の皆さまにおかれましては、お子様のご卒業を心よりお祝い申しあげます。また、コロナ禍の中、平素より本校の教育活動・ＰＴＡ活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申しあげます。

「自分を電車に例えるなら」と、鉄道マニアの友人と語り合ったことがあります。

皆が憧れる新幹線タイプや特急タイプもいれば、派手さはなくとも堅実な各駅停車のような人もいます。

共通することは、その列車を必ず必要とする人がいて、目的地まで安全に運んでくれる点です。

人にはみんな、それぞれの個性があり、成長のスピードも違います。伸びる方向も異なります。だからこそ、自分と違う力を持っているのです。改めて、「誰にでも、その人にしか幸せにできない人が必ずいる。」という恩師の言葉をふと思いだしました。

“幸福駅“という人生の目的地へ、友と励まし合いながら進む旅路も、また美しいと思います。１５期生の皆さんのこれからのご活躍をお祈りいたします。

卒業生へ贈る言葉

「ここからが勝負」

学年主任　西村　康平

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この３年間で、社会に出て戦っていく準備はできましたか？社会に出るために、厳しいラインで「当たり前の徹底」を求めてきました。

３年前の自分たちと比べたら、大きく成長できたのではないでしょうか。卒業を勝ち取った君たちは、心身ともに大きく成長できたと確信しています。

コロナ禍というキーワードは外せません。様々な学校行事、生活を我慢してもらうことが多かったですが、高校生活でかけがえのない仲間を作れたのではないでしょうか。この仲間は４月からの戦いの中でも間違いなく自分を助けてくれるでしょう。仲間を大切に、困ったときはお互い助け合って、困難を乗り越えていって下さい。自分に負けずに、夢や目標に向かっておもいっきりチャレンジしてくれることを願います。

「卒業するみなさんへ」

３M１担任　笹山　秀樹

新しい生活ではいろいろなことを経験します。残念なことに数多くの経験は、意識されず過ぎてしまうでしょう。経験の中には他から学び得ない貴重な教えが隠れています。この教えをつかみとれるかどうかはその人の意識にかかっています。

目的意識もなく、その日の仕事をやっていると、手なれてはくるでしょうが、ほかの仕事に応用する力はついていません。仕事をやるということは、仕事をよりよくやろうと、あれこれ工夫をしていくことではないでしょうか。今、自分がやっている仕事は、より大きな機会への挑戦を含んでいるのです。誰よりも早く一人前になり、さらに有能な先輩の仕事を受け継ぎ、大きく発展させていくことが、本当の喜びです。この喜びが仕事を面白くさせ、みなさんに〝やりがい〟を感じさせるのです。　経験は可能性を大きく伸ばしてくれます。

経験を大切にして、自分の力を発展させ、充実した生活を送ってください。

「覚悟を決めて」

３M２担任　谷口　行弘

十五期生のみなさん、卒業おめでとうございます。保護者のみなさまには心よりお祝い申し上げます。

私が入学した高校は、本校の制服と同じブレザーでした。入学式に臨んだ時、校長の第一声が今でも頭に残っています。「ブレザーの第二ボタンを外しなさい」式に緊張していた私は慌ててボタンを外したのを覚えています。今思えば、これからおとなになるための準備をしなさいと言われたのだと思います。言われたことしか出来ない、言われないと動けない、それではこの３年間は無駄になってしまいます。学年目標である、自分で考え自分で行動する、5年後の自分を想像してください。いよいよ実践するときです。　みなさんの活躍を楽しみにしています。

「仕事が人を育て　人が仕事を拓く」

３E１担任　福岡　洋希

皆さん、卒業おめでとうございます。皆さんと布施工で苦楽をともにできたこと、本当に嬉しく思います。また、一人ひとりがまったく新しい人生に向けて歩んでいくことになり、その先に色んな出会いや経験が待っているでしょう。

卒業する皆さんに、ある言葉を伝えたいと思います。

「仕事が人を育て人が仕事を拓く」

私がかつて勤めた企業の社長が残した言葉です。私はこの言葉をよりどころに、日々の仕事に取り組んでいます。自分の仕事に対して、限りなく挑戦し、めざした目標を達成することによって人は仕事に自信を持ち、心身の爽快さを覚え、やがて自分をより奮起させる。その奮起がより高度な新しい仕事への挑戦に向き、人は成長するとともにその努力の積み重ねによって社会の進歩に貢献していくのです。

皆さんそれぞれの持ち味を生かして、更なる社会の発展に貢献して欲しいと思います。

「恐れるな。たくさんミスをしよう」

３E２担任　杉本　岳久

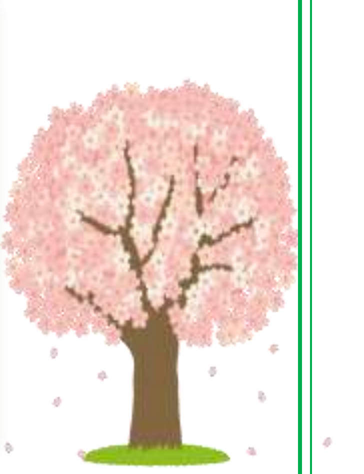
私も昔は民間企業に勤めていたことがありました。今頃と同じ時期、ちょうど3月頃、新社会人としてスタートすることに対してとても不安が大きかったのはよく覚えています。しかし、４月の入社式のことです。私達新入社員はこう言われました。「恐れるな。ミスの数を同期と競いなさい。」この一言で、不安が一気に無くなったのは今でもよく覚えています。要するに、一生懸命に積極的に頑張ったミスは自分の成長に繋がるということ。逆に、何もせずにボーっとしていても、ミスはしないが得られることは何もない。この一言に強く勇気づけられたことは鮮明に記憶に残っています。これから、新社会人、新学生として様々な大きなカベにぶつかると思います。しかし、失敗を恐れないでください。ミスを恐れるな。どんどん積極的に様々な課題に取り組んでいこう。まだまだ若いのだから、いろんな事を吸収できるはずです。これからも、色々な経験をしていくはずです。挫折しそうになることもあるでしょう。そんな時は、この言葉を思い出してください

「卒業おめでとう」

３A１担任　前田　卓哉

十五期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

本当に新型コロナウイルス感染症に翻弄された学年だったと思います。こんな状況の中、みんなは臨機応変に対応し、行動してくれたと思います。いろんな行事がぶっ飛んでしまい、思い描いていた高校生活ではなかったなぁと感じている人もいるかもしれません。従来の常識が成り立たず、進路選択もその後の生活設計もとても難しい時代。「めんどくさい」という言葉ですべてが台無しになります。これからは自分で自分を律していかなければなりません。あなたの頑張り次第でいくらでも未来を変えることができます。どうか、夢を叶えるための努力を惜しまないでください。



「卒業に際して、思うこと」

３A２担任　竹田　博晃

卒業おめでとうございます。春からいよいよそれぞれの進路（社会人・学生）ですね。新しい環境の中で、自分の経験したことがない新しい挑戦がたくさんあると思います。常に周りの人に感謝する気持ちを忘れずに、どんな時も笑顔を心がけることを忘れないでください。

我慢・努力・責任。高校を卒業すると自分で背負うものです。「何事も我慢をし、短處を謙め、報われるまで努力を続け、己の責任を全うする」。これを総て実践することは難しいもしれませんが、一つずつできるようになっていってもらいたいと思います。

君たちには必ず素晴らしい未来が待っていますので、自分を信じて頑張ってくださいね。

輝く！布施工祭！

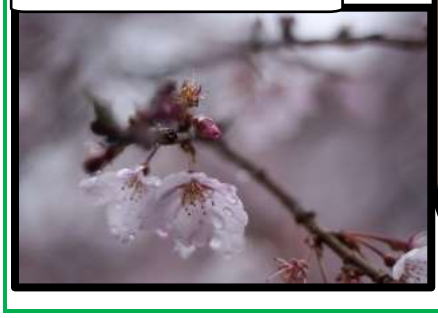
輝く！クラブ活動！

バレーボール部

空手道部

建築設備同好会

写真部



☆令和 3 年度　実績

第 56 回大阪府実業高等学校　総合大会
〇ラグビー部　優勝
〇空手道部　個人組手優勝
〇バレーボール部　男子準優勝
〇卓球部
・女子シングルス　第 3 位　2 名

〇空手道部
第 33 回　大阪府公立高等学校
空手道大会
個人組手優勝　　個人形準優勝

〇ロボット研究部
高等学校ロボット相撲選手権
近畿選手権
ラジコン型　第 3 位

〇建築設備同好会
橋梁模型製作コンテスト「学生部門」
審査員特別賞

〇写真部
第 28 回全国高等学校写真選手権大会
「写真甲子園 2021」本選出場審査会へ
進出

卓球部

ラグビー部

写真部

「工業高校で資格を取り同世代の中で一歩先へ」

資格推進係　川崎　哲也

本校では、講演会やキャリア設計（１年）の時間を活用して、資格取得の重要性について説明しています。

先日は、１年生向けに、ものづくりマイスター（技能検定１級保持者）を招聘して講演会を実施しました。技能を評価する検定試験の説明や、資格・技能が自分のキャリア形成で必要になっていくことなどを講話していただきました。

新１年・２年生は資格試験に挑戦し、工業高校の最大限の強みを生かして、キャリアの基礎を作ってほしいと期待しています。卒業生は、得た資格・検定の上位資格に挑戦し、技能・技術の高みをめざして、社会に貢献できる人財になっていってほしいと思います。

下記の表は、資格・検定の合格者の人数です。本年度もコロナ感染症の影響で、受験できない・練習できないなど、不安定要素が多い中でも、ひとりひとりができる事を一生懸命取り組んだ成果であります。チーム布施工科として、次年度もクラスメイトや各系で切磋琢磨して、目標となる資格を取得してほしいと思います。

令和3年度　国家資格　合格一覧　　令和4年2月時点

国家資格名	主催団体（資格証交付等）	合格者数
危険物取扱者　乙種4類	国家資格(大阪府知事)	1
危険物取扱者　丙種	国家資格(大阪府知事)	7
電気工事施工管理技術検定(2級学科)	国家検定(国土交通大臣)	15
電気工事士第1種	国家資格(大阪府知事)	4
電気工事士第2種	国家資格(大阪府知事)	31
建築施工管理技術検定(2級学科)	国家検定(国土交通大臣)	2
管工事施工管理技術検定(2級学科)	国家検定(国土交通大臣)	2
技能士3級(普通旋盤)	国家資格(厚生労働大臣)	7
技能士3級(電子機器組立)	国家資格(厚生労働大臣)	8
技能士3級(電気系保全作業)	国家資格(厚生労働大臣)	4
技能士3級(左官)	国家資格(厚生労働大臣)	3
技能士2級(配電盤・制御盤作業)	国家資格(厚生労働大臣)	1

令和3年度資格検定難度別合格者数

工業校長協会ランク	国家資格・検定	各種検定
A(20点)	24	0
B(12点)	53	1
C(7点)	7	16
その他	7	305
合計	91	322

系別ジュニアマイスター合格者数

ランク	基準	機械系	電気系	建築設備系	合計
特別表彰	60点以上		1		1
ゴールド	45点以上	1	3	1	5
シルバー	35点以上		10		10
ブロンズ	20点以上		8		8

上記の表は、ジュニアマイスターの取得状況です。

ジュニアマイスター制度とは、全国工業高等学校長協会が運営している制度です。工業系学科の生徒が職業資格の取得や技術・技能検定の合格を通して、工業に関する知識・技術・技能を習得し、自信と誇りを持って、産業界で活躍できるよう励ますことを目的として、ジュニアマイスター顕彰を実施しています。

※ＰＴＡより在学中に１度だけ、申請補助費（４００円）が支援されます。資格・検定にチャレンジしてジュニアマイスターを獲得してほしいと思います。

令和3年度　各種検定　合格一覧

各種検定名等	合格者数
計算技術検定　3級	4
計算技術検定　4級	118
情報技術検定　3級	3
基礎製図検定	3
機械製図検定	3
リスニング英語検定　1級	1
リスニング英語検定　2級	12
リスニング英語検定　3級	9
各種技能講習(ガス溶接技能講習)	82
各種特別教育(アーク溶接)	87

輝く！PTA活動！

新１年生のPTAへの参加を呼びかけました！
PTA活動は**教員や他の保護者と繋がる**良い機会になります。

コロナ対策で少人数で実施。今年度の事業計画などについて話し合いました！

理科×社会　コラボ授業

普通科の授業と、**各専門系の実習**をPTAで体験しました！アンケートの結果は、大好評でした！！

アンケート結果一部
「子どものやっていることに触れて楽しかった。先生方への安心感も増す素晴らしい研修でした。」
「工業高校の授業内容がわかって良かった。体験型で楽しかったので、もっとしてほしい。」

各系の実習体験

☆令和３年度　事業報告

４月８日	入学式
５月６日	指名委員会・会計監査委員会
６月９日	PTA総会・ 第１回PTA実行委員会
７月14日	モノづくりフィールドワーク・ 第2回PTA実行委員会
８月18日	第3回PTA実行委員会
10月９日	PTAミニ研修会
10月13日	第４回PTA実行委員会
10月15日	PTAだより86号発行
11月12日	布　施　工　祭 第５回PTA実行委員会
１月29日	社会見学会（京都）中止
２月９日	第６回PTA実行委員会
３月５日	卒業式・ PTAだより87号発行
３月17日	新入生合格者説明会

今年度は、初めてオンラインで実施！！

例年は東大阪・八尾にある工場の見学などを実施していましたが、今年度は、MOBIO（モノづくりビジネスセンター大阪）の展示場や大阪のモノづくり企業の紹介動画を視聴しました！ **大阪のモノづくりに関する理解**が深まりました。

クラブ助成金について話し合いました。生徒たちのより充実したクラブ活動をPTAも支えています！

本年度支援クラブ
剣道部、ラグビー部、野球部、生徒会、制御技術同好会、写真部

熱中症対策のためスポーツドリンクを支給

皆勤賞の商品、コサージュ
紅白饅頭　　寄贈

新入生の保護者にPTAへの参加を呼びかけます！！ぜひ一緒に活動しましょう！！

その他にも、様々な支援をしています！